

令和7年度 札幌支部高等学校秋季テニス大会実施要項

1. 主 催 札幌テニス協会
2. 共 催 北海道高等学校体育連盟札幌支部
3. 期 日 令和7年9月6日（土）・7日（日）・8日（月）・9日（火）〔予備日 13日（土）〕
大会期間中は 8：20 監督連絡会、8：30 試合開始予定
4. 会 場 稲積公園（9/6～9/9 男子）、千歳市青葉公園庭球場（9/6・7 女子）、
モエレ沼公園（9/8・9 女子）

（進行順）今大会は団体戦→個人戦シングルス→個人戦ダブルスの順に進行する。

大会初日は団体戦のみ行う。
5. 参加資格
 - ・北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の 1・2 年生に在籍し、平成 19 年（2007 年）4 月 2 日以降に生まれた者であること。
 - ・同一学年での出場は 1 回限りとする。
 - ・転校後 6 ヶ月未満の者の参加は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、高体連札幌支部長の許可があればこの限りでない。
 - ・北海道テニス協会に登録していること。
 - ・「主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入の意志のある者。
6. 申込方法 高体連札幌支部テニス専門部ホームページで
 - ・現在のランキングポイントを確認してください。
なお、ランキングポイントにご不明な点があれば専門部に連絡をください。
 - ・8/19（火）以降にメールでお申し込みください。**締め切りは 8/25（月）12 時。**
〔HP アドレス <http://www.tennisen-sapporo.hokkaido-c.ed.jp/>
「高体連札幌支部テニス専門部」で検索できます！〕

- ① トップページ秋季大会をクリック
 - ② 「参加申込書」のファイル（xlsx）をダウンロード
 - ③ 必要事項を入力したファイルを添付してメール送信
 - ✓ メールの件名は『**秋季大会申込・学校名・男 or 女・顧問名**』
 - ✓ 添付のファイル名は『**学校番号・学校名 男 or 女**』

● <注意> 同じ申し込みが複数回送られてくることがあります。また、稀に開けない状態のファイルが添付されている場合があります。**必ず確認の上、送信してください。**

※ 支部大会に参加した学校が**出場しない場合**、メール等で連絡をいただくと助かります。

※ **メールの申し込みをもって正式な受付とします。**送付前によく確認をしてください。

※ **職印付き参加申込書は 9 月 2 日（火）の顧問会議時に持参し、提出してください。**

※ 「監督」の欄には、**団体戦でベンチに入る方（外部コーチも可）**を登録してください。
7. 使用球 男女とも「ウィルソン・USオープン・エクストラ・デュエティ」
団体戦に出場する学校は 10 個（5 缶）を大会当日持参してください。
団体の部の試合を行う際に、各学校がそのボールを持ち寄り、試合終了後勝った学校は未使用球を、負けた学校は使用球を持ち帰ってください。
8. 参 加 料
 - （1）団体の部 1 校（男女各） 9,000 円
 - （2）個人の部 シングルス（1 名） 2,000 円
 - ダブルス（1 組） 2,000 円

※ 男女フルエントリーの場合は 38,000 円となります。

参加料の徴収について

9. 団体の部チーム編成

監督（外部コーチ可）、マネージャー1名、及び選手は4名以上9名以内とし、実力順に登録する。（※実力順に基づいた登録については、各校の責任の下、厳正に行ってください。）

10. 競技方法

（1）団体の部

- ① ダブルス2組、シングルス3名の対抗トーナメントとし、6ゲーム1セットマッチを原則とします。なお6ゲームズオール後は、ITF方式タイブレークを採用します。また、初回戦から勝敗が決まり次第打ち切りとします。
- ② シングルスの実力順位（ポイントがある場合はポイント順）でNo.1からNo.9までの9人を登録することができます。ダブルスは9人の中から任意に2組作り、シングルスは残り5人のうちどの3人が出場してもよいが、登録の順位に従ってオーダーを提出しなければなりません。ダブルスの2組は、両名の登録順位を足して数の少ない方を上位（No.1）としますが、同数の場合は4名のうち登録順位の最も高いものがある方を上位（No.1）とします。シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできません。
- ③ 試合はシングルス1→ダブルス1→シングルス2→ダブルス2→シングルス3の順で行い、3勝したチームを勝ちとしますが、大会運営上、複数の試合を同時に行うこともあります。

（2）個人の部

ア ダブルス2組、シングルス3名を上限とし、実力順（ポイントがある場合はポイント順）に申し込んでください。（団体の部に登録していない者の参加も認められます。この場合、団体登録されている選手より下位のエントリーとなります。）

イ ダブルス・シングルスともトーナメントとし、6ゲーム1セットマッチを原則とします。なお6ゲームズオール後は、ITF方式タイブレークを採用します。

11. 全道大会への出場について

全道大会への出場資格は団体戦の部のみで、トーナメントの男女とも各12校が得るものとします。

12. 顧問会議 9月2日（火）13：30

札幌市生涯学習総合センター（ちえりあ）6階講堂 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10

※ 抽選・会場の割り振り、他諸連絡がありますので必ずご出席ください。顧問の先生がどなたも出席できない場合は、北海道科学大学高校 北條 までご連絡ください。

13. その他

- (1) 団体戦登録順位が上位（NO1、NO2）の選手を個人戦（特にシングルス）にエントリーしない場合には、その理由（怪我など）を専門委員までお知らせください。全道大会出場の際には登録順位について、その理由を参考にご相談させていただく場合があります。
- (2) 団体の部・個人の部の登録変更・抹消については、その種目の初日の公式練習開始時間（8：00）までとします。団体の部は変更となる選手の妥当な登録順位を専門部で協議し、決定します。
- (3) 審判は原則として直前の試合の敗者本人がそれにあたるものとします。初回戦については、シードや初回戦の無い選手を中心に、本部より別途指名します。**審判方式はSCU（1人審判制）**となりますので、事前に必ず顧問の先生は部員とともに確認をお願いします。併せて**スコアシートの記入**もできるようにご指導ください。
- (4) ・コートには競技者とシングルスでのボールパーソン以外入ることはできません。ただし、団体の部では、**登録された監督**（複数面展開においても、ベンチに入ることができるのはいずれか1名のみ）または登録選手がベンチに入る事ができ（各コート1名まで）、奇数ゲーム終了後のエンドチェンジ 90 秒の間に限ってコーチングを行うことができます。これを除くいかなる場面でも、コーチングは一切認められません。
※男女両方の監督が同一であり、他の試合で不在の場合は、本部に申し出て許可を得た上で引率責任者または顧問または外部コーチ（選手紹介も行う）がベンチに入ることができます。ただし、その場合は途中で監督と入れ替わってはいけません。ベンチに引率責任者や顧問や外部コーチが入っていない場合は途中で監督が入ってもかまいません。
 - ・選手は、ボールパーソンおよびコート外の応援者と声をかわすことは認められていません。
 - ・団体戦において、登録選手は控え選手も整列・挨拶すること。マネージャーはコートに入らないこと。
- (5) 団体の部・個人の部とも練習は、左右サーブ2本ずつとします。
- (6) 選手の服装はテニスウェアとし、校名札を腰の見やすい位置に付けてください。
- (7) ガットマークは禁止します。
- (8) 団体・個人の部ともに3位決定戦および5～8位決定戦を行う予定です。団体戦については1・2代表決定戦を実施します。
- (9) 表彰は、団体・個人の部のベスト4までとします。
- (10) 部員全員（マネージャーを含む）が「主催大会参加者災害補償制度」に加入することを義務づけられています。
- (11) ・団体戦を優先し大会を行います。
 - ・天候等の理由で個人戦が消化できない場合もあります。予めご了承ください。
 - ・天候により会場（サーフェス）の変更が有り得ます（シューズの用意）。
- (12) 全道大会への出場について（詳細は北海道高体連テニス専門部の決定による。）
秋季全道大会（第47回北海道高等学校秋季テニス大会）は、10/7～10（予備日11）帯広の森テニスコートにて開催予定。
全道大会が見学旅行の日程と重なった場合、選手変更が認められます。なお、選手変更を行っても4人に満たない場合には、全道大会への出場は辞退することとなり、補欠校が代替出場することになります。